【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成16年8月12日(2004.8.12)

【公開番号】特開2001-339076(P2001-339076A)
【公開日】平成13年12月7日(2001.12.7)
【出願番号】特願2000-160034(P2000-160034)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０１Ｌ　31/02
　Ｈ０１Ｌ　21/312
　Ｈ０１Ｌ　23/28
　Ｈ０１Ｌ　23/29
　Ｈ０１Ｌ　23/31
【ＦＩ】
　Ｈ０１Ｌ　31/02　　Ｂ
　Ｈ０１Ｌ　21/312　　Ａ
　Ｈ０１Ｌ　23/28　　Ｄ
　Ｈ０１Ｌ　23/30　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成15年7月28日(2003.7.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】受光素子及びその製造方法
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項３】
表面に電極を適宜形成した基板上に受光素子チップを搭載し、該受光素子チップを樹脂モールドしてなる表面実装型の受光素子の製造方法において、該受光素子チップの表面にＰＢＯ（ポリベンゾオキサゾール）樹脂膜を形成し、窒素雰囲気中で、１３０～１５０℃の温度で約３０分間硬化した後、２８０～３５０℃の温度で約３０分間硬化することを特徴とする受光素子の製造方法。